



ロータリーは機会の扉を開く

(国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク)
2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ
「ロータリーは機会の扉を開く」
(第2660地区ガバナー 簡 仁一)

WEEKLY BULLETIN
**OSAKA
NAMBA**
大阪難波ロータリークラブ週報

11月 結婚記念日 おめでとうございます

1月 3日 宮本倫明会員ご夫妻

菰田吉見 会員



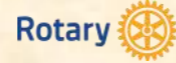
現在の難波RCでは、社会奉仕活動やRACの設立、対外的な広報活動など、活発に活動されていると伺っています。歴史ある大阪難波ロータリークラブが発展していることを嬉しく思います。今は、リハビリに専念し一日でも早く元気な状態で例会に出席できるように頑張ります。

私は、平成十七年に難波RCへ入会しました。当時六十八歳の私に、「年を重ねてから友達を作るのは難しい、しかし、ロータリークラブの会員になれば、新たな友人と長い付き合いができるので入会されてはどうですか？」と遠藤会員に誘っていただき入会を決めました。入会後は、諸先輩より所作から教わりとても新鮮に感じました。各先輩方と個別にご一緒した時にロータリアンたるものをご教授頂いたのは非常に有意義でした。また、メイクアップで他クラブに訪問した時にも多くの友人ができました。中にはガバナリー経験者もおられますが、今でも長い付き合いをしております。ロータリークラブを基にしたご縁は尊いものとなりまして、

先輩から頂いたロータリーの教えの中に、会員と家族の関係性を表す教えがあります。先輩曰く、「ロータリークラブは、会員が何を行っているのかを家族が知るべきである。その家族の理解の上で、ロータリー活動を行うことが大切となり、それができるクラブを目指すことが重要となる。」とのことでした。とても感銘を受け、後輩会員にもこの教えを伝承して参りました。

当時は振り返ると、女性会員入会やたばこの分煙、談話室の運営など、現在でいうところの多様性を求められる事が多々あり、時代の変化の始まりを感じます。

現在の難波RCでは、社会奉仕活動やRACの設立、対外的な広報活動など、活発に活動されていると伺っています。歴史ある大阪難波ロータリークラブが発展していることを嬉しく思います。今は、リハビリに専念し一日でも早く元気な状態で例会に出席できるように頑張ります。



Vol. 35

「テーマ私と大阪難波ロータリークラブ」

世代を紡ぐ
インタビュー

岡西豊博 会員



さらなる奉仕活動に邁進する原動力になったことは今の私の財産となっています。

元号が変わる直前、天皇陛下と皇后陛下現・上皇后陛下をお迎えして我々の所属団体である全国社会保険労務士会連合会の五十周年記念式典が東京・有楽町の国際フォーラム会場で開催されました。

ご存知でしょうか、陛下のお召し車は皇居を出られ信号待ちすることなく直接会場へお越しになります。

当然主催者代表は車寄せ迄お迎えし、式典会場までご案内することになります。

会場ではご用意した椅子にお座りになり、式典の間進行を見守って頂き発言されることはありません。

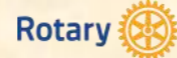
天皇・皇后両陛下が御出でになるといことは、内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、最高裁判所長官が同席されるのです。勿論所管する厚生労働大臣も出席されます。

この来賓の方々のご挨拶はありますが、陛下のお言葉はありません。

東京消防庁の音楽隊も随行され国家斉唱等音楽演奏が会場の和み誘います。

式典が終了しますと、来賓の方々が会場参加者も起立して一同お見送りとなりますが、壇上から両陛下は手を振りお応え頂くのですが、永く立ち止まり拍手が続く中、なかなか退き出されません。

会場で体験した私が、この時の光景が出席者の胸を熱くしたことを鮮明に覚えております。



Vol. 36

「テーマ近年感動した事柄として」

世代を紡ぐ
インタビュー

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
1月21日 (木) 休会の為、ありません	1月28日 (木) 休会の為、ありません	言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

1月21日 (木) は例会の予定でしたが大阪府に緊急事態宣言が発令されたため本日は休会といたします。

♪ それでこそロータリー

どこで会っても やあとのおうよ
見つけた時にや おいと叫ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローロー ロータリー

ニコニコ箱報告

前回の合計	¥ 0 (休会)
本日までの累計	¥ 1, 459, 500 (62%達成)
1月末の予算額	¥ 2, 330, 000

出席報告

前回	1月14日 (休会)	3週前	12月17日 (休会)
会員総数	58名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率	
出席会員数	名		
出席率	%		

これからの予定
1月28日 (木) 例会中止
2月11日 (木・祝) 休会
2月25日 (木) 例会未定

2月4日 (木) 例会中止・定例理事会中止
2月18日 (木) 例会未定

大阪難波ロータリークラブ
創立 1976年8月5日
会長：川口栄計 幹事：福田 忠
事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60
TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

例会日時 毎週木曜日 12:30
例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
会報・雑誌委員長：三島敏宏 事務局：安部亜希子
スイスホテル南海大阪5階

1月は「職業奉仕月間」です

★来客紹介：ありません

★会長報告：川口会長

1. 大阪難波ロータリークラブの皆様、こんにちは。1月14日例会の臨時報、会長報告を行います。現在、1月19日早朝にこの原稿を執筆しておりますが、いよいよ大阪府でも緊急事態宣言がなされ、コロナ禍終息の兆しが未だ見えぬ状況です。会員の皆様に於かれましては、くれぐれも外出を控えられますよう希望します。また各会員が経営される事業単位におきましても創意工夫され、社員と家族、そして取引先の安全を確保されている事と拝察いたします。私ども小社に於きましても、従来、明るい能弁であった営業マンが評価された時代が一変し、各自に取引先のLINEアカウントをいくらか保持し、どのように活用しているのか等を評価するようになりました。設計図面や企画書、校正原稿や見積書までPDFを添付し、LINEでやり取りしています。新年の挨拶廻りも、訪問確認のアポを取ってからすると、約半数のお客さんがお断りされました。用意したお年賀に謹賀新年の印をした名刺を付け、受付に預ける味気ない訪問だったようです。

2. さて本日の「ロータリアンの足跡」は、知っているようで知らないライオンズクラブとロータリークラブの違いについて書いてみました、皆さんはどのような印象をお持ちでしょうか？「ロータリークラブの方が上や」とか「ライオンズは地方や」とか、もし私たちが大上段に構え、そんな高邁な考えを持っているのなら、謙虚に反省しなければなりません。確かにライオンズクラブの創始者メルビン・ジョーンズは、元ロータリアンであります。ただ明らかに地域での広報活動や奉仕活動に於いては、ライオンズクラブが上手だと認めざるを得ません。ロータリークラブを知るためにも、この章は皆様に読んでいただきたいと思えます。なぜロータリーに共和黨員が多く、ライオンズに民主黨員が多いのか？なぜ民主黨員のシェルドンはロータリーを去ったのか？大統領選挙で現在、分断される合衆国の民主主義や資本主義は、この二つの思想の相乗効果で成長してきました。しかし冒頭に書いておりますが、お互いの組織は他方の組織に、それぞれ言及していません。選挙も終われば「ノーサイド」になってもらいたいものです。皆様の健康とロータリー活動の再開を祈念し、本日の会長報告を終わります。

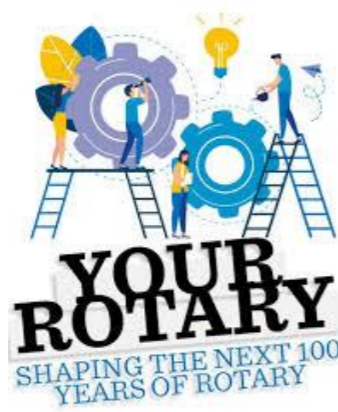
★幹事報告：福田幹事

【ロータリー大改革の流れ 10年後、地区がなくなる？ ガバナーがいなくなる？】

今回は紙面に余裕がありますと事務局の方からお話を頂きましたので、最近の国際ロータリーにおける動向を皆様にお知らせしたいと思います。

今までのおおよそ20年間で、国際ロータリー主導での大きな流れは、
1996年 DLP (地区改善計画)
2004年 CLP (クラブ改善計画)
2010年 RI 戦略計画・地区戦略計画・クラブ戦略計画といったものがありました。

そして今「ロータリー未来形成」というものが、国際ロータリー理事会並びに”ロータリー未来形成委員会”で話し合われています。「ロータリー未来形成」、英文で「Shaping Rotary's Future」といいます。



この”ロータリー未来形成委員会”、略称SRF委員会は2018年7月に発足し、当時の国際ロータリー会長のバリー・ラシン氏が委員長で構成されたとの事です。つい最近になって(昨年の12月あたり)情報が解禁され、現在の国際ロータリー理事であります、辰野克彦パストガバナーより日本へ情報が伝わってきております。

その改革のおもな内容(モデル案)は、

1. 現在の地区を廃止⇒世界で20~30の地域リージョン(リージョナルカウンスル)を設置する。※こちらの設置基準としては、文化、言語、ニーズとフォーカス、地理、効率性を基準にグループ分類を実施。ちなみに日本は、使用する言語からして当然ですが、一つの地域というのが前提になっているようです。

2. リージョナルカウンスル内のリーダーとして1名を地域内のクラブの選挙で選出。任期は3年。※こちらが現在の「ガバナー」という位置付けになるのでしょうか？但し、日本で1名です。このリーダーが国際ロータリー理事会で責任を持つ立場になるのか、どうかを話し合っているようです。

3. セクションリーダーとして、会員数1500~1600人、25~30のクラブ、アクトを管理。任期は2年。※こちらを例えるのであれば、現在における「ガバナー補佐」になるのでしょうか。第2660地

区に照らしますと、3~4名の配置となります。

こちらのSRF(ロータリー未来形成)、実施されますとロータリーにとって驚異的な変化となりますが、あくまでも現在の「中核的価値観」には変更がないという前提だそうです。

◆キーワードは…

- ①DEI【日本ではまだあまり聞かれませんが、ダイバーシティ(幅広い多様性)推進の方針として、この考え方を掲げる企業が欧米で増えてきています。Dはダイバーシティ(多様性)、Eはイクイティ(公平)、Iはインクルージョン(包容、受容)の頭文字です。】
- ②地域化
- ③リーダーシップの役割における責務
- ④行動計画

との事。なんとも抽象的な表現なのですが、英文を訳しているわけで、限界があるのかも知れません。DEIにつきましては、お金もない・時間もないが奉仕意欲はある方へ、奉仕の機会の公平性をというようにことだと思えます。

◆なぜ未来形成に取り組むのか？

地区ガバナーの機能が十分に果たされていない。指名による人事は能力意欲のある人が上に立つことはできない。ローターアクターもガバナンスに加えるべき。等…

要するにロータリー会員数の減少は、現在のガバナー及び、ガバナー制度では歯止めがかからないという解釈らしいです。現在のガバナー選出方法は、事実上指名によるものですが、これを選挙に変え、任期を単年から3年に変更するというものです。日本の34ガバナーが1人になるということで、果たしてこれで本当に、ロータリー会員数の減少に歯止めがかかるのか疑問です。また最近、国際ロータリーはローターアクトもロータリークラブの数として計算します。2019年の規定審議会で国際ロータリー定款を改正し、国際ロータリーの加盟クラブとしてローターアクトクラブを含めることを決定したのも、ガバナンス強化のための準備なのかな、と考えたりもします。※現在日本は、2555クラブ、88771名(ローターアクトクラブ含む。その内、ローターアクターは2143名ですので、まだまだ少ないです)

ロータリー歴の長い会員様は感じておられると思いますが私自身も、国際ロータリーが、現ガバナー制度は機能不全という認識を示し、世界での「物申すリーダー」の数を削り、国際ロータリー組織運営のトップダウンの強化を図るものではないか、と思います。もちろん日本からは、かなりの反対があると想像できます。まだ全てにおいて決定はされておらず、ロータリー未来形成(SRF)原案の形式は示されていますが内容・本質については公表されていません。日本で1リージョンであれば、英国におけるRIBI的な運営ができるのか？といったような議論もこれから行われると思います。

まずは2022年の規定審議会において、「パイロットエリアを創設することを承認する件」の提出が、国際ロータリー理事会から提出されるようです。

パイロットエリアとは、一定のエリアを限定し試験的にパイロットプログラムを行う地区です。国際ロータリー理事会からの提出案は、間違いなく採択されるでしょうから、最短で2023-24年ロータリー年度には、パイロットエリアにおいてSRFの試みが実践されると思います。既にゾーン8(オーストラリア、ニュージーランド、太平洋諸島)では、2022年の規定審議会でも案が認められたら、パイロットプログラムに参加するという旨が、第9930地区のホームページに掲載されています。

ホームページには「ガバナンスは、現在の527地区から20~40の地域に移動します。これにより地域の自治が増強され、クラブ、ロータリアン、ローターアクターにより多くの支援が提供されます。」とあります。果たしてそうでしょうか。国際ロータリーの目的である「組織拡大」をやりやすく変更しているようにしか思えません。クラブ自治権は既に画餅に帰していると思えます。

この「ロータリー未来形成」は、パイロットプログラムを経て10年後の2031年の実施を想定との事です。「ガバナーがいなくなったらガバナー事務所はどうなるんだろう」などと考えたりします(笑)。ロータリーの本来の目的である奉仕活動や、「職業奉仕」という素晴らしいロータリー哲学を实践し提唱するロータリアンはやがて淘汰され、肥大したロータリー組織を食物にする一部の人間だけが潤うロータリーにならないことを祈るばかりです。



ウィリアム E. スケルトン RI会長と世戸一夫ガバナー

【アーカイブ】1983-84年度に大阪難波ロータリークラブより輩出されました、世戸一夫ガバナー(左側)、当時のRI会長とのスナップ写真です。そしてガバナー事務所は、谷口元会長の歯科センタービル2Fでした。

★委員会報告：ありません
★ニコニコ箱報告：ありません
★卓話：ありません